

大熊町農地利用最適化推進委員 応募用紙

令和〇〇年〇〇月〇〇日

大熊町農業委員会長 様

私は、次のとおり、大熊町農業委員会の農地利用最適化推進委員に応募します。

ふりがな	おおくま たろう		性別	生年月日 (年齢)	
氏名	大熊 太郎 ①		男・女	昭和〇〇年〇〇月〇〇日 (〇〇歳)	
住所	(〒〇〇〇-〇〇〇〇) 〇〇町大字〇〇〇字〇〇 〇番地 (避難先) (〒〇〇〇-〇〇〇〇) 〇〇市〇〇〇町〇〇 〇番地		電話番号	090-000-0000	
職業	勤務先名称		勤務先住所		
農業兼会社員	株式会社〇〇商会		(〒〇〇〇-〇〇〇〇) 〇〇町大字〇〇〇字〇〇 〇番地		
その他記載すべき経歴	昭和〇〇年〇〇月〇〇日 平成〇〇年〇〇月〇〇日~ 平成〇〇年〇〇月〇〇日~ ~現在		就農 〇〇行政区長 農業共済組合 理事		
農業経営の状況	経営形態	専業	兼業	自家消費	
	耕作面積	自作地	5,000 m ²		
		借地	7,000 m ²		
主な作付け品目	水稻				
農業委員への応募状況	応募している		応募する区域	・中屋敷、野上、下野上地区 ・大川原地区 ・大野、夫沢、大和久地区 ・熊、町、熊州、小入野、野馬形地区	
応募理由	※今までの取組や農地利用最適化推進委員として今後期待できる活動内容を中心にご記入ください。 ※地域活動・地域貢献の実績、将来的な大熊町内農地に対する考え方等は、選考の参考としますので積極的にご記入ください。 私は、就農後20年間農業に従事し、〇〇農共役員を歴任し、地域農産物の栽培促進を展開してきた。その経験を活かし、農業委員として農地の利用集積・集約を推進し、大熊町農業の発展に貢献したい。 など、できるだけ具体的に記入してください。				
添付書類	住民票 (抄本、発行後3ヶ月以内)				

私は、農業委員会等に関する法律第8条第4項各号に該当しないこと、暴力団員又は暴力団関係者でない者であることを誓約するとともに、農業委員会が必要に応じて官公署に照会することについて同意します。

氏名

大熊 太郎

印